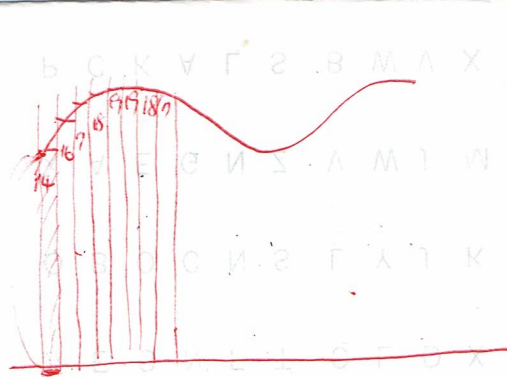


A - 13 次の記述は、パルス符号変調(PCM)方式の原理について述べたものである。□内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。なお、同じ記号の□内には、同じ字句が入るものとする。

- (1) 標本化とは、入力のアナログ信号から、一定の □A□ 間隔で振幅を取り出すことをいい、標本化によって取り出したアナログ信号の振幅値を、その代表値で近似することを □B□ という。
- (2) PCMの信号を得るためには、□B□ された信号を2進コードなどに □C□ する必要がある。

	A	B	C
1	時間	符号化	量子化
2	時間	量子化	符号化
3	周波数	符号化	量子化
4	周波数	量子化	復号化



時間の標準化 周波数 44.1 kHz  
 振幅の量子化 16ビット

- 1ビット 2
- 2ビット 4
- 3ビット 16
- 4ビット 32
- 16ビット 65536通り

$44.1 \text{ kHz} \times 16$   
 $705.6 \text{ (Kbit/s)}$   
 $2^{16}$   
 010100